

わがまち用海

第393号 令和7年11月1日

戸締まり用心
火の用心

発行・編集 用海地域コミュニティ協会(中村武人) ☎33-6640

第26回 用海子どもフェスティバル ～ウォークラリー～

と き：11月29日(土)
10:00～12:00ごろ
雨天の場合 11月30日(日)

主 催：用海地区団体協議会
共 催：用海地区青少年愛護協議会
用海地区社会福祉協議会

☆各町の公園で楽しく遊んでから
用海小学校運動場へ
楽しい1日を過ごしましょう!!



猛暑にも負けず元気に咲いた用海筋のサルスベリの花

令和7年度 地域活動推進懇談会 開催

と き：11月8日(土)
13:30～15:00

ところ：用海公民館3F講堂
主 催：用海地域コミュニティ
協会

テーマ

「地域で防災を考える」



ケンジヘアコレクションズ

東京で30年、フリーランスのヘアメイクとして活動しております。
お一人お一人に似合うスタイル提案を得意としており、ナチュラルから華やかまで
幅広く対応させていただきます。
成人式などの和装ヘアメイクやブライダルヘアメイクもお任せください♪
大切な日の「なりたい」を一緒にかなえましょう!

〒662-0911 西宮市池田町9-7フレンテ西館210号 TEL:0798-35-7663



$$\frac{7}{28} \div \frac{31}{31}$$

10時から「JAL紙ヒコーキ教室」が開かれました。子どもたちは「飛行機で働いている人!」とびっくりしながら、紙ヒコーキ教室の先生たちを歓迎していました。放課後学習会の後、折り紙で紙飛行機を飛ばして遊んでいる子どもたちをよく見かけるので、この日参加した子どもたちにはうれしかったことでしょう。子どもたちは、説明をよく聞いて熱心につっていました。

(辻)



みんなで飛ばしました



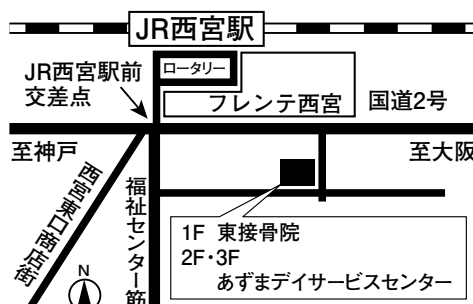
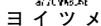
すてきな紙飛行機



的入れ、難しかった

A black and white line drawing of a young girl and a young boy standing side-by-side. The girl on the left has pigtails and is wearing a dress with a backpack. The boy on the right is wearing a t-shirt and shorts, also with a backpack. They appear to be students.

TEL (0798) 22-4120



84

わが町この人あり

～文の人～

長年、地域のさまざまなことに尽力してきた用海町の今村欣史さん82歳。

「宮っ子」バスツアーの歴史文学の講師、子ども将棋教室の先生、エッセイスト、詩人など多くの顔を持ち、地域の人々に慕われています。

昭和18(1943)年、兵庫県和田山町(現・朝来市)で誕生。終戦後、シベリア抑留から帰還した父親と共に現住所での生活が始まります。小学校4年生の時に、用海小学校復校に伴い浜脇小学校から集団転校。わんぱくな子どもたちがたくさんいる中、今村さんは読書を好む少年でした。小学生の頃は、あの村上春樹も通ったという旧西宮図書館に出入りし、江戸川乱歩を



孫さんと遊ぶのが大好きな今村さんです

愛読(中学生の時はシャーロック・ホームズ)。

6年生の時に「ご飯を炊くまきが燃える様子を書いた作文がきっかけで」、担任教師に「毎日作文を書いてきなさい」と言われ、作文の添削指導を受けることに。文筆家の片りんがこの頃から現れていました。

浜脇中学生の時、結核性肋膜炎で1年休学。休学後、英語教師の小林久盛氏と出会い、「久盛先生はとてもおとこ気のある格好良い先生だった」と思い出していました。

これは後の話ですが、今村さんが用海小学校PTA会長の時、新設中学校の「校名決定委員会」に出席。今村さん

が発案した「真砂中学」という学校名が採用されたそうです。その時、小林氏が教育長として出席していたのと。

高校は県立西宮高校入学。しかし、父親の病気のため1学期で退学。その1年後、父親は他界し、以後一家を養うことになりました。17歳。「日本一若い米屋でした」と。

多忙な米屋の経営に奮闘しながら毎日読書に励んだと、当時を振り返りました。

昭和47年結婚。男女2人の父親になり、幼少期の子どもが発する言葉を記録に残し、それが新聞ラジオで話題になったことも。

その後、神戸新聞読者文芸

欄に投稿した詩が特選。その時の選者であった足立巻一氏と出会うことに。

足立氏は評伝文学『やちまた』で文部大臣芸術選奨を受けた作家であり詩人。また、児童詩誌『きりん』の編集発行に尽力した人でもありました。その縁で昭和57年、今村さんがPTA会長の時、用海小学校講堂で「子どもの世界」という足立氏の講演を実現。多くの聴衆を魅了しました。

昭和58年、西宮文教住宅都市宣言20周年記念誌の詩部門で入選。この時の選者、文学研究家の宮崎修二郎氏の「文芸とは名利を求めるためのものではありません」の言葉に深い感銘を受け、押しかけ弟子に。

この頃から執筆活動や文学、歴史に対する興味が深まり、多くの文人との交流が広がっていました。

元々は学校の先生になったかったという今村さん。将棋を子どもたちに教えることも楽しみの一つ。

それから…忘れてはいけな

うこと。ここでの人との出会いが貴重で、その時に聞いたお客さんの話を作品化したのが平成13(2001)年に出版し、田辺聖子さんが絶賛した詩集『コーヒークップの耳』。それを読んだ作家のドリアン助川さんとの出会いもあり、用海町の喫茶店「輪」でドリアンさんの朗読会が開催されました。人との輪が途切れません。

その後、著書『完本・コーヒークップの耳』(朝日新聞出版刊)に結実します。

博識な今村さん。いろいろな話を聞きましたが、「原動力は…学歴コンプレックス」との一言に仰天しました。「でも今は、コンプレックスは全くありません」と。

取材をした元喫茶店の書斎の壁には、神戸の洋画家・菅原洗人画伯による優しい笑顔の今村さん夫妻の油彩画が飾られています。

敬愛する師やさまざまな人との出会いに恵まれ、今は、心豊かに毎日を送っています。

(辻)



(不破)

猛暑のプール一般開放
用海小学校が夏休みに入つた7月19、20日の午前と午後、灼熱のプールサイドで遊泳の監視係の人をはじめとする関係者が熱中症対策を十分にしておりました。

子どもたちを含め200人余りの人が参加して、大きな浮き輪やビーチボールで遊んだり泳いだりと、水しぶきの中、大きな歓声が上がっていました。

酷暑の中、準備から後片付けまで協力し、事故なく開催したスポーツクラブ21の役員の皆さん、指導者、保護者の皆さんに感謝します。

スポーツクラブ21 用海



家族で確認してください



令和7年発行 西宮市 防災マップ

令和7年度版 防災マップの主な変更点

○今後の避難行動は、どう変わる？

まずは命を守ることを最優先に災害種別ごとに使用できる施設を防災マップや現地の標識であらかじめ確認し、**災害の危険から逃れる行動**をとってください。

これまでの**緊急避難場所(兼避難所)**事前開設や津波避難行動の運用は変わりません。

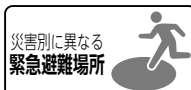
1. 変更の背景

- ・東日本大震災では、避難所は安全だと思って、津波で使うことができない避難所へ避難した人が、津波で被害に遭いました。災害の危険から逃れるための場所と避難生活を送るための避難所が明確に区別されておらず、被害拡大の一因になりました。
- ・このたび、「緊急避難場所」と「避難所」の役割を明確に区別するとともに、災害時に、よりの確に避難していただくため、避難場所として使うことができる**災害の種類**ごとに「緊急避難場所」を整理しました。

2. 「緊急避難場所」と「避難所」の区別

●緊急避難場所

- ・命を守ることを最優先に災害の危険から逃れるための場所
- ・**災害の種類(土砂、内水、洪水、高潮、津波、大火事)ごとに、屋内(小・中学校など)、または屋外の空間(広い公園や広場など)を指定**



●避難所

- ・自宅に帰宅できない場合に、一定期間、避難生活をする場所
- ・**災害の種類に関わらず、小学校や中学校などを指定**



注1: 緊急避難場所は、災害の種類によっては使うことができないので、**災害種別をあらかじめよく確認の上、避難してください。**

注2: 避難所としての開設は、施設の安全点検を行った上で順次行いますが、被災状況によっては開設できない場合があります。

編集後記

「地球がおかしくなっているのでは」と思うほど、世界規模でいろいろ大変な1年でした。自然災害の怖さに驚くばかりです。

来年は良い年で！と期待して新しい年を迎えたいものです。本年もご愛読、ご協力ありがとうございました。

(葛馬)

乳腺外科・外科・内科一般 純クリニック

数多くの乳腺疾患治療実績のある
乳腺外科医が乳がん検診にあたります
女性放射線技師3名在籍
西宮市松原町4番12号

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前診 9:30~12:30	●	●	●	●	●	●	／
午後診 16:00~19:00	●	●	／	●	●	／	／
夜診 19:00~21:00	／	●	／	／	●	／	／

※夜診：予約診療(乳がん治療)

TEL 0798-39-8802

